

# WHX Osaka

Formerly Japan Health

## Dr. Nina Kao Hsiao -Ling

会社・団体名

Overseas Medical Mission Center at  
Changhua Christian Hospital (CCH).

役職

CEO

 Location 台湾



## プロフィール

Dr. Nina Kao Hsiao-Lingは、台湾彰化基督教病院（CCH）海外医療ミッションセンターのCEOであり、台湾病院協会のコンサルタントも務めています。国際開発とグローバルヘルス協力において豊富な経験を持ち、台湾の医療外交と世界各国との医療連携の推進に重要な役割を果たしてきました。カオ博士は国立台湾大学で博士号を取得し、ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院とシンガポール国立大学でエグゼクティブプログラムを修了しています。以前は、台湾国際協力開発基金（ICDF）で上級管理職を務め、国際技術協力プログラムを統括していました。カオ博士は、国際病院連盟のi-to-iイノベーションハブの運営委員であり、国立中興大学の助教授でもあります。彼女の研究は、グローバルヘルス協力、医療能力開発、国際医療ミッションの取り組みに重点を置いています。

## 組織紹介

彰化基督教病院（CCH）は、1896年にイギリスのC・キャンベル・ムーディー牧師とデイビッド・ランズボロー3世医師によって設立されました。1世紀以上にわたり、CCHはイエス・キリストの愛と救いの恵みに触発され、医療、伝道、社会奉仕、教育、研究に尽力してきました。CCHは台湾中部で最も歴史のある医療センターであり、9つの分院に4,000床以上の病床と8,500人以上の職員を擁しています。医療技術と医療環境の劇的な変化に対応するため、CCHはアジア初のインテリジェントで環境に配慮した病院を建設し、ワークフローの効率化と統合医療システムの構築を通じて、高度かつ安全な医療サービスを提供しています。CCHは2007年以来、保健省から「優秀病院」として認定されており、2008年からは国際医療機関評価機構（JCI）からも認定を受けています。イエス・キリストの無私の献身と謙虚な奉仕の精神を受け継ぎ、CCHは革新的な医学研究と卓越した医療の質を追求し、患者様に包括的なケアを提供することに日々努めています。